



2020年(令和2年) 7月23日 木曜日

ひょうご経済

■ 經濟部

TEL : 078-366217094
FAX : 078-366015611
E-mail : keizai@okube-np.co.jp

「プラスチック再生用レーザーフィルター」を豪アクシオンレーザー社と共同開発の記事が掲載されました!

プラ再生用低価格フィルター

神戸の奥谷金網製作所

産業用金網メーカーの奥谷金網製作所(神戸市中央区)は、プラスチックの再生工場で、溶かしたペットボトルなどから不純物をこし取るために使われる鋼製フィルターを開発した。8月にも、日本や中国で交換部品市場に参入する。オーストラリアの同業との共同開発。純正品と同等の耐久性を確保した上で、販売価格を約3割抑える。3年後に年間5千万円の売り上げを目指す。(大島光貴)

豪メーカーと共同開発したプラスチック再生用フィルターを持つ奥谷金網製作所の奥谷智彦社長=神戸市中央区相生町4



豪メーカーと開発 日中の市場参入へ

フィルターはドリルなどに使われる工具鋼製。レコード盤のような形で直径36ミ、厚さ1.5ミ。全面に直径90〜400ミ(1ミは1ミの千分の1)の微細な穴を開けている。回収したペットボトルやビニール袋などを粉砕後、チップに再生する工程で、押し出し機と呼ばれる機械に取り付けられる。高温で溶かしたプラから不純物を取り除く。



微細な穴がびっしりと並ぶプラスチック再生用フィルター(奥谷金網製作所提供)

共同開発先の豪アクシオンレーザー社は、レーザーで微細な穴を開ける技術が強み。奥谷金網は素材の工具鋼や、強度を保つ穴の配列でノウハウを持つ。製造をアクシオン社の工場が担い、日本と中国では奥谷金網が独占販売する。奥谷金網は1895年創業。金型でプレスして板に穴を開け、網目を作る打ち抜き金網(パンチングメタル)が主力。発電所や水処理施設向けのフィルター、食品工場用などを手掛ける。2020年5月期の売上高は約11億円。プラ再生用フィルターは、これまで米国の製品を輸入していた。国際的な環境意識の高まりを受けて需要が伸びるとみて、開発に乗り出した。

穴の大きさの違いで8種類あり、参考価格は税別18万円から。奥谷智彦社長(50)は「省エネや省資源に低コストで貢献したい」と話している。同社078-3651-2531

総合金網・パンチングメタルメーカー 1895 株式会社 奥谷金網製作所



2020年 7月23日

- 神戸本社 ショールーム 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531/FAX(078)361-1484
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458/FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795/FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907/FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121/FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois, U.S.A. / □ デュッセルドルフ事務所 Düsseldorf, GERMANY

<https://www.okutanikanaami.co.jp>

奥谷金網

検索

